

平成28年度 事業計画書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

助成事業活動計画：

平成28年度 助成事業一覧

[単位：千円]

項目	H28年												合計	備考	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
〔研究助成〕 公1															
画像科学奨励賞（優秀賞）													3000	3,000	3件
同（特別賞）													4500	4,500	9件
《小計》	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8500	8,500	
〔学会助成〕 公2															
日本写真学会		500												500	コニカミノルタ写真研究奨励金
日本画像学会													1550	1,550	日本画像学会コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励金
日本光学会								500						500	光みらい奨励金
〔大学研究助成〕 公4															
東京工芸大学 奨学助成金									1000					1,000	
《小計》	0	500	0	0	0	0	0	1500	0	0	0	0	1550	3,550	
〔国際会議の助成〕 公3															
OPIC2016	300													300	5/17~20、横浜
AM-FPD'16			300											300	7/6~8、京都
ICFPE2016					300									300	9/5~8、米沢
Mobiquitous2016								290						290	11/28~12/1、広島
《小計》	300	0	300	0	300	0	290	0	0	0	0	0	0	1,190	
助成金合計	300	500	300	0	300	0	290	1500	0	0	0	0	10050	13,240	

1. 研究に対する助成（定款第4条第1項第4号）

- ・第23回コニカミノルタ画像科学奨励賞（計850万円；27年度実績750万円）

「光と画像領域での新たな挑戦」を基本テーマに、奨励賞（優秀賞）と奨励賞を27年度並みに計画し、28年度は財団設立50周年の年でもあり、収支相償の観点からも、奨励賞（特別賞）を新たに追加しました。

奨励賞（優秀賞）	3件程度・助成金各100万円（300万円）
奨励賞	9件程度・助成金各50万円（450万円）
奨励賞（特別賞）	1件・助成金100万円

2. 研究機関、学会及び研究会に対する助成（定款第4条第1項第2号）

1) 学会助成（計255万円；27年度実績155万円）

『光と画像』の領域を研究対象としている3学会へ27年度並みの研究助成を計画。また、日本画像学会より、画像技術に対する取り組み状況をアンケート調査し、技術動向調査結果としてまとめ分析することで、次世代画像技術研究分野の構築を図るという意識調査研究への助成申請がありました。当財団としても興味深い調査研究で結果を活用できると判断し、また事業拡大の観点からも計画に追加しました。

(一社)日本写真学会	助成金：50万円、時期：5月、「コニカミノルタ写真研究奨励金」として1名に実施予定
(一社)日本画像学会	助成金：55万円、時期：3月、「日本画像学会コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励賞」として1名に実施予定 助成金：100万円、時期：3月、「日本画像学会画像技術研究開発意識調査研究」として1件実施予定
(一社)日本光学会	助成金：50万円、時期：11月、「コニカミノルタ光みらい奨励金」として計3名に実施予定

2) 大学研究助成 (計 100 万円 ; 27 年度実績 100 万円)

東京工芸大学への助成は同大学との調整の結果、27年度より研究への助成2件に変更し、28年度も同様に助成を計画しました。

東京工芸大学	助成金：100万円、時期：11月、「コニカミノルタ科学技術振興財団研究奨励金」(50万円)として、工・芸両学部の優れた研究に2件の助成を行う(工・芸の共同研究を含む)
--------	---

3. 国際会議、シンポジウム及び研究集会の開催に対する助成 (定款第4条第1項第3号)

・国際会議の助成 (計 119 万円 ; 27 年度実績 160 万円)

画像・光学・医療・材料等の領域より、100名以上(目途)が参加する国際会議に助成することを基本にしています。公益法人化以降、国際会議への助成は3件としていましたが、28年度は応募が4件あり、選考委員会で検討した結果、いずれも助成に値すると判断し、4件実施する方向で計画しました。

平成28年度助成先案	助成金額	国際会議の内容
OPTICS & PHOTONICS International Congress 2016 (OPIC2016)	30万円	時期：平成28年5月17～20日 会場：パシフィコ横浜・会議センター 参加人数：約800名(内、海外から約160名)
第23回アクティブマトリクスフラットパネルディスプレイ国際会議 (AM-FPD' 16)	30万円	時期：平成28年7月6～8日 会場：龍谷大学響部ホール交友会館(京都) 参加人数：約250名(内、海外から約100名)
International Conference on Flexible & Printed Electronics 2016 (ICFPE2016)	30万円	時期：平成28年9月5～8日 会場：山形大学工学部(米沢) 参加人数：約650名(内、海外から約150名)
第13回モバイルヒューマンシステムに関する 管理国際会議 (Mobiquitous2016)	29万円	時期：平成28年11月28～12月1日 会場：広島国際会議場(広島) 参加人数：約150名(内、海外から約75名)

4. 予定助成金額合計：1,324万円(27年度実績1,165万円より159万円増額)